

わたしの意見

自然と人の温かさがあふれる淡路市

淡路市は、自然が豊かで、海や山の美しい景色に恵まれたとても魅力的な場所だと思います。また、地域の人との繋がりや伝統行事なども大きな特徴です。

近年淡路市は、連日多くの方が訪れる有名な観光スポットになっています。そんな淡路市に、観光で来られる方も、地元で暮らす方も、みんなが安心して過ごせるように、僕た



たけだ りく
武田 陸玖 さん
(北淡中学校3年)

ち若い世代がもっと地域に貢献して、淡路市を素敵な場所にしていきたいです。

淡路の恵みをつなぐ『一石三鳥』の未来

ぼくの家は淡路牛を飼っています。おいしい乾草で育つ自慢のブランド牛です。この魅力をもっと広めるため、観光客向けのえさやり体験を提案します。えさには、南あわじ産レタスの捨ててしまう葉などを活用します。これが実現すれば、①ゴミが減って環境にやさしく、②牛とのふれ合いで観光と学びの場になり、③農家と畜産業



ひろ た あきひろ
廣田 晃大 さん
(石屋小学校6年)

が手を取り合うきっかけにもなります。地域資源を循環させ、みんなが協力し合える温かい淡路にしたいです。



明石海峡大橋の通行料が変われば...

私は現在、淡路市で寮生活をしています。東京の喧騒から離れ、自然豊かな環境で暮らせていることは、とても貴重な経験です。淡路市は、人も自然も温かく、元気を与えてくれる素晴らしい場所です。しかし残念なことに、淡路島と本州を結ぶ高速バスの運賃は決して安くなく、淡路島を訪れる際のハードルが上がってしまっています。よ



こんどう たまき
近藤 環希 さん
(AIE国際高等学校2年)

り多くの人に淡路市の魅力を知ってもらうためにも、高速バスが利用しやすい料金になることを願っています。

編集後記

今号をお手に取っていただき、ありがとうございます。議会では、市民の皆さまの暮らしに関わるさまざまな課題について活発な議論を重ねています。その内容を、より身近に感じていただけるよう分かりやすくまとめました。これからも親しみやすく読みやすい議会だより「かけはし」づくりに努めてまいります。

(委員 小田晃正)

【編集委員】

古山久則、村田沙織、城下陽一、大久保浩伸、土井章史、岡田教夫、鎌塚 聡

写真：進水式（浦港） Photo by 土井 章史

★廃棄する場合は「その他紙類（雑がみ）」としてリサイクルしてください。